



evanix

セキュリティに関するサービス仕様書

1.0 版

スズキ教育ソフト株式会社

1 はじめに

このサービス仕様書は、スズキ教育ソフト株式会社(以下、当社とする)が提供する evanix(以下、当サービスとする)のセキュリティに関する仕様について記載するものです。また、このサービス仕様書は、利用規約の一部を構成するものとします。

2 evanix の提供に関する基本的な方針

利用者に安心して当サービスをご利用いただくために、当社は、以下のクラウドサービスに関する基本的な方針を定めています。

サービスに適用される法律・規制などの要求事項

当サービスにて利用者からお預かりする個人情報、個人情報保護法の定めに従って取扱が行われます。また、当サービスにて利用者からお預かりするデータは、この資料に記載された定めに従って取扱が行われます。

仮想化及びマルチテナントに対するリスクへの対応

当サービスは、仮想化技術およびマルチテナントアーキテクチャを採用しています。当社は、これらによって生じる情報セキュリティリスクに対するアセスメント手法を確立し、定期的にはリスクアセスメントを実施します。

内部関係者に対するリスクへの対応 および 利用者データへのアクセス制御手順

当サービスで利用者からお預かりするデータには、利用者の許可を得た場合や、サービス継続のために当社がやむを得ないと判断した場合を除き、原則アクセスを行いません。また、データへのアクセス権は、常に必要最小限の範囲に制限しており、内部の関係者に対するリスク対策を行っています。

サービスの変更通知に関する方針

当サービスの変更(機能の廃止、サービスメンテナンスによる停止など)が発生する場合は、利用者に対して、当社が定めた方法にて、事前に通知を行います。

利用者の利用終了後のアカウントおよびデータに関する方針

利用者と当社との間で、当サービスの利用契約が終了した場合には、利用者のアカウント及びデータは、定められた期間内に削除いたします。(詳細については「データの削除」をご確認ください)

利用者によるフォレンジック調査への支援についての方針

当サービスの利用に伴い発生するデジタル証拠について、利用者からの個別の提出要求には、原則応じ

る事ができません。(詳細については「証拠の収集」をご確認ください)

3 利用者との責任分界点

スズキ教育ソフト株式会社の役割および責任

スズキ教育ソフト株式会社は、evanix を提供するにあたり、以下の役割および責任を負います。

- お預かりしたデータに対する、漏えい・改ざん・毀損・滅失の防止に務めること
- サービス提供のために当社が設計・開発するソフトウェアのセキュリティを確保すること
- サービス提供のために利用するミドルウェア、OS、インフラのセキュリティを確保すること
- 利用者の設定または要請に基づき、API を通じて第三者クラウドサービスにデータを提供する場合、その提供の実施および通信経路の安全性を確保すること
※提供後のデータの取り扱いは、第三者の責任範囲となります

利用者の役割および責任

利用者は、evanix を利用するにあたり、以下の役割および責任を負います。

- ユーザーに付与されたパスワードを適切に管理し、漏えいを防止すること
- ユーザーに対するアカウントおよびアクセス権の管理を行うこと
- 万が一に備え、サービス内に保管されたデータのバックアップを取得すること

4 データ保管場所

利用者からお預かりするデータは、日本国内のデータセンターに保管されます。

5 データの削除

evanix の利用に関する契約が終了した場合、以下の表に基づき、利用者からお預かりしたデータの消去が行われます。

データの種類	削除のタイミング・手法
契約者及び関連使用者に関するアカウント、その他本サービス上に登録された情報	契約終了の 30 営業日以内に完全に削除

6 秘密認証情報の取扱

利用者がサービスを利用するために必要な秘密認証情報(パスワードなど)は、書面でご案内いたします。

なお、自治体管理者以外の秘密認証情報(パスワードなど)は、利用者が自由に変更することも可能です。
また、必要に応じて、シングルサインオン(SSO)の設定を行うこともできます。

7 暗号化

evanix 内に保管されるデータは、以下の表に基づき、暗号化(ハッシュ化を含む)が実施されます。

データの種類	削除のタイミング・手法
パスワード	原則として、セキュアなハッシュ関数を用いて一方向変換して保管 一部処理においては、独自の要件により、復号可能な暗号化（独自エンコードを含む）を用いて保管
データベースに保管される、利用者の各種情報（氏名、所属、各機能で利用するデータなど）	AES256 により暗号化して保管
画像・動画ファイル	AES256 により暗号化して保管

また、ユーザーの利用端末から evanix までのインターネット通信は、SSL/TLS 通信によって暗号化されます。

8 装置のセキュリティを保った処分

evanix は、インフラストラクチャとして Microsoft Azure を利用しています。サーバなどの装置は、Microsoft Corporation により適切に管理され、不要になった場合は、安全な方法で廃棄が行われています。

より詳細な情報は、以下からご確認ください。

機器の廃棄 | Microsoft Azure

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/azure/security/fundamentals/physical-security>

当社で利用している PC などの装置は、不要になった場合、安全な方法で廃棄を行います。外部業者に廃棄を依頼する場合は、廃棄証明書を取得します。

9 変更管理

当社は、以下の変更に関して、利用者への通知を行います。

- 現在提供している機能の廃止
- システムメンテナンスにともなうサービスの停止

通知は、原則として、事前に以下のいずれかの方法によって行われます。

- 予定された変更
 - ログイン後のサービス起動画面への掲載
- 臨時のサービス停止
 - ログイン画面にメンテナンス中である旨の通知

10 操作のための手順

当サービスの仕様や操作手順を記載したマニュアルは、サービスログイン後に各アプリケーションのヘルプボタンからアクセスすることが可能です。

11 バックアップ

evanix 内に保管されるデータは、以下の表に基づき、バックアップが行われます。但し、お客様によるバックアップデータの復元等に関する要望は、承っておりません。

データの種類	間隔	保管される世代
データベースに保管される、利用者の各種情報（氏名、所属、各機能で利用するデータなど）	日次	30 世代

また、当社はバックアップからの復旧手順書を整備しており、これらのバックアップからデータを正常に復旧できること体制を整備しています。

12 ログのクロックに関する情報

evanix により提供されるログの時刻は、タイムゾーン JST(UTC+9)に調整されています。

ログの時間は、NICT が提供する公開 NTP(ntp.nict.jp)と同期されています。

13 ぜい弱性管理に関する情報

evanix を運用する上で利用している各種コンポーネント(OS・ミドルウェア・ライブラリなど)について、その脆弱性情報を、定期的に収集しています。

これらのコンポーネントに対するセキュリティパッチが配布された場合は、システムへの影響度などを加味した上で、必要な場合は、可及的速やかに適用されます。

また、サービスのリリース前及び定期的に、第三者による Web アプリケーションの脆弱性診断を受けています。

14 セキュリティに配慮した開発のための方針

evanix のシステムの開発では、利用している言語の業界標準やベストプラクティスに沿って開発を行っています。

なお、evanix の開発プロセスにおいては、サービスをセキュアに保つために、コードレビュー、セキュリティテスト、外部のぜい弱性診断の受審、開発者に対する定期的なセキュリティ教育などの取り組みを実施しています。

15 インシデント発生時の対応

当社は、以下に該当する情報セキュリティインシデントが発生した場合、インシデントの発生を弊社が確知した日から 3 営業日中（確知した日を含みません。）を目標に、該当する利用者へ連絡を行います。

- 利用者のデータの漏えい、滅失、き損
- サービスの停止（あらかじめ計画されたシステムメンテナンスを除く）
- 当社が、利用者への連絡が必要と判断した情報セキュリティインシデント

連絡は、以下のいずれかの方法によって行われます。

- 当社 Web サイトへの掲載
- ご契約時に提供いただいたメールアドレスもしくは電話番号への連絡

情報セキュリティインシデントに関する問合せやご連絡は、当文書の末尾に記載されているお問い合わせ窓口より受け付けています。

16 証拠の収集

アクセスログやエラーログなどのログデータを始めとしたデジタル証拠は、当サービスの機能を通してのみ利用者に提供されます。利用者からの個別のデジタル証拠の提出要求に関しては、いかなる目的であっても原則応じる事ができませんので、あらかじめご了承ください。

17 適用法令

利用者と当社との間の契約は、日本法に基づいて解釈されるものとします。

18 知的財産権

evanix にアップロードされたお客様のデータは、引き続き利用者のものであり、著作権をはじめとした知的財産権は、利用者のもとにあります。

知的財産権に関する問合せやご連絡は、当文書の末尾に記載されているお問い合わせ窓口より受け付けています。

19 記録の保護

evanix の機能を通して提供されるログは、以下の表に従い保管されます。

ログの種類	保管期間
操作ログ	2 年間
ログインログ	2 年間

20 情報セキュリティの独立したレビュー

当社は、情報マネジメントシステム認定センター(ISMS-AC)が運営する、ISMS 適合性評価制度における、ISMS 認証を取得しています。

改訂履歴

版	改訂日	改訂内容
1.0	2025/07/09	初版発行

当文書に関するお問い合わせ先

スズキ教育ソフト株式会社
evanix カスタマサポート
TEL : 053-467-5580 (代)
受付時間 : 平日 9:00~18:00 ※弊社指定休業日を除く
Mail : [こちら](#)をご確認ください